



▽ オリエンテーション3限目

簿・財合格のための 会計人コース超活用法

編集部

オリエンテーション3限目。ここでは、編集部がオススメする「会計人コース」の超活用法をご紹介します。ご自分に適した使い方をし、ぜひ本誌を最大限に活用してください。

1 情報収集に役立つ

本誌は毎号、「特集」「連載」「付録」で構成されています。

「**特集**」では勉強法、本試験情報やキャリア形成についてなど、**時季に応じたタイムリーな情報**を皆さんにお届けしています。

「**連載**」では、それぞれ数カ月～1年単位のカリキュラムを組み、合格をサポートします。**学習のペースメーカーとしてお使いください**。また、連載コラム「私の独立開業日誌」や「会計人のキャリアプラン」などは、将来像をイメージする際、大いに参考にさせていただけるのではないでしょうか。

「**付録**」では、その時期に**効果的な学習テーマについて集中的に解説**します。

なお、誌面のみならず「会計人コース」ホームページにおいて、ポイント講座の動画配信や解答用紙のダウンロードなど役立つサービス満載です。また、編集部によるツイッターも行っています。試験に関するちょっとした情報から日々の仕事の様子までをつぶやいています（フォローお待ちしております!）。

2 道具を揃える

本誌は「合格へのパートナー」として役立つように、さまざまな視点から情報を盛り込んでいます。

ただし、問題・演習量については紙幅の都合上、本誌だけでは十分ではありません。各自で参考書・問題集をご用意いただき、補強していただく必要があります。今月号から始まる新連載において、各先生がオススメの参考書等をあげています。これらをチェックし、**ご自分にあったテキスト・問題集を選びましょう**。

一編集部イチオシの活用例一

オススメ活用例step 1



まずは各連載ごとにファイル

- ⇒
- 論点が網羅できる。
 - 著者の論旨が一貫して学習しやすい。

オススメ活用例step 2



次に論点ごとにファイルしなおす

- ⇒
- 苦手克服に役立つ。
 - 苦手克服できたら外していくことで直前期まで使える。

とくに、簿財の学習には、『会計法規集』は必携です。これには、会計に係る基準・法令等が掲載されています。慣れるまでは読みにくく感じるかもしれませんが。しかし、実務についてから、最終的な判断の拠り所となるのは、基準・法令等です。プロの会計人を目指すには避けて通れません。早い段階から慣れることをオススメします。

3 自分仕様にする

なお、下表に、今月号から始まる連載のタイト

ル、レベル、特徴およびカリキュラムを一覧掲載しました。ご自身の目的にあわせてご活用ください。カリキュラムにしたがって、1年間の学習計画をたてることもオススメです。

チェックした連載にシールを貼ったり、必要な部分をファイリングしたりするのもよいでしょう。それを積み重ねていけば、自分オリジナルの学習ノートができあがります。

1冊丸ごと、ムダなところなし！「会計人コース」をぜひフル活用してくださいね。

科目	簿記論		財務諸表論		
連載 タイトル	学者の視点をクローズアップ！ ハイパー・トレーニング PLUS 簿記論	2級から本試験へレベルアップ 正攻法の「簿記力」特訓スクール	同時合格へ一直線 戦略的「簿・財」学習ナビ	学者の視点をクローズアップ！ ハイパー・トレーニング PLUS 財務諸表論	
レベル	★★	★	★★★	★★	
コンセプト	オーソドックスな体系にしたがったカリキュラムでペースメーカーに最適！特に試験委員が学者であることから、学者の視点から解説していることが特徴。	2級レベルから段階的に本試験レベルへのレベルアップが目標！典型的な論点だけに絞り込み、正攻法な解説で基礎力の強化に最適。ポイント講座を動画で配信！	簿記論と財務諸表論には共通する知識が多いことから、同時に学習することで効率よく学習でき、理解を深められる。講師の人気ブログと連動することで、読者のみなさんと双方向のやりとりが可能に！	オーソドックスな体系にしたがったカリキュラムでペースメーカーに最適！特に試験委員が学者であることから、学者の視点から解説していることが特徴。	
カリキュラム (論点)	9月号	現金預金、手形、債権債務、貸倒引当金	簿記の一巡	簿・財の違い、BSとPL	財務会計の機能と会計理論
	10月号	一般商品売買、棚卸資産	現金預金・帳簿組織	金融商品	利益測定と資産評価の基礎概念
	11月号	特殊商品、有価証券、ソフトウェア	商品売買・固定資産	金融商品、税効果	収益認識の会計
	12月号	固定資産、減損	特殊商品	費用収益、棚卸資産	資産の会計①
	1月号	リース、資産除去債務	CF計算書	有形固定資産、過年度	資産の会計②
	2月号	社債、引当金、退職給付会計	本支店会計	リース、減損	資産の会計③
	3月号	純資産、ストックオプション、デリバティブ、外貨	総合問題	無形固定資産、研究開発、外貨建	負債の会計
	4月号	税務に関わる会計、税効果	総合問題	引当金、退職給付、役員賞与、資産除去	純資産の会計
	5月号	本支店、本社工場	総合問題	フレームワーク、包括利益、純資産、自己株式、ストックオプション	財務諸表の作成と開示
6月号	企業結合、連結	/	工事契約、企業結合、事業分離	企業集団の会計	
7月号	帳簿組織、伝票、その他特殊		注記表、連結CF、四半期	応用・総合問題	
8月号	総合問題		予想問題	応用・総合問題	